

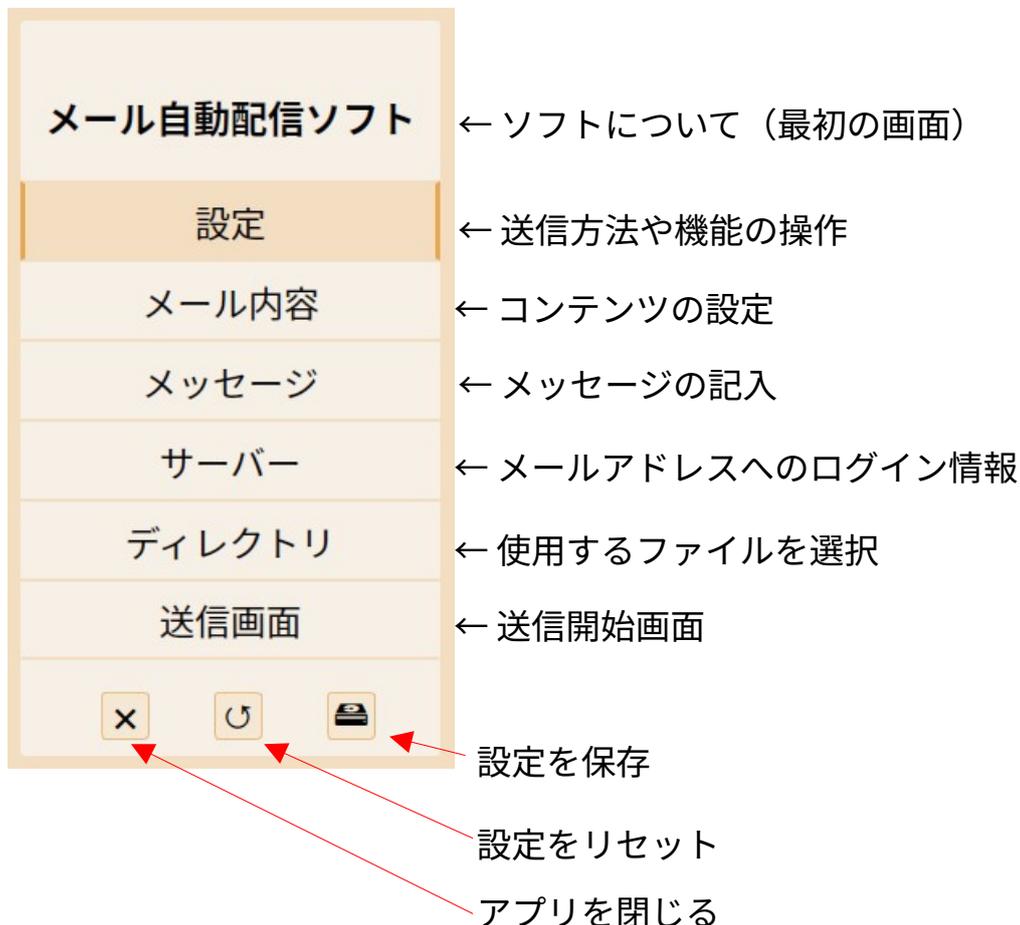
メール配信ソフト 取扱説明書

Software Version : 2.0

合同会社NOVA (<https://itnova.jp>)

前提：

- ・薄色の記入ボックスは、現在の設定では必要ないので無効状態になっていることを意味します。正常ですので問題ありません。設定を変えると、白くなったり、薄色になったりします。
- ・現在の設定を今後も使いたい場合は保存ボタンを押してください。次回メールソフトを開いたときに同じ保存された状態で立ち上がります。
- ・メールソフトの動作が変な時は、保存ボタンを押してから一度閉じて、また立ち上げてください。
- ・メールの送信中はアプリの反応が少し遅い場合がありますが正常です。



設定

送信範囲を指定 最初 ~ 最後

送信者のメールを回転 ← 指定の送信回数ごとに変更

指定したメールを除外

添付ファイルをつける

宛先ごとにメール内容を変更 配信停止リクエスト

HTML内の入れ替えキー (行分け)

配信停止リンク

指定時刻に送信開始 配信停止メールアドレス

予定時刻 (24h):

送信範囲を指定：

宛先リストの特定の範囲のみが送信対象になります。一部だけに送ったり、分割して送るのに便利です。

送信者を回転：

複数の送信者アドレスを切り替えながら使用することで、大量送信時のスパム対策や送信制限に対応できます。200件ごとくらいがおすすめですが、自由に設定してください。

指定したメールを除外：

宛先リストに含まれていても、ここで指定した相手へは送信されません。配信拒否希望の相手に送ることは違法になりますので、こういった相手を除外リストに追加しておけば、今後必ず対象外としてくれる便利な機能です。

添付ファイルをつける：

添付ファイルが付けられます。ディレクトリのページから添付ファイルを指定できます。複数を添付したい場合はZIP形式で1つに圧縮してください。ご利用のメールサーバーの規定によりますが、一般的には添付ファイルを含めて25MB以下のサイズである必要がありますのでご注意ください。

宛先ごとにメール内容を変更：

次のページをご覧ください。

指定時刻に送信：

送信画面から”予定時刻に開始”のボタンを押すと待機状態になり、予定時刻になると開始します。待機中はアプリを小さくしてもいいですが、閉じると送信できません。

配信停止リクエスト：

記入すると、配信停止内容をメールに加えることができ、スパムメール対策になります。しかし、配信停止等はメッセージ内にも加えることをおすすめします。

宛先ごとにメール内容を変更：

宛先ごとにメッセージを替えて送信できます。一部（社名、名前、内容など）や、メール内の画像、もしくは全部を入れ替えれます。また、何個でも入れ替えられます。

使い方：

1. メッセージを用意し、入れ替えのための一時的なキーワードを作ります。キーワードは「{{」と「}}」で囲ってください。例：{{キーワード}}、{{名前}}
2. メッセージ内で使ったキーワード（記号を含む）を”宛先ごとにメール内容を変更”の記入欄に記入してください。複数ある場合は行分けで一つ一つのキーワードを記入してください。
3. 宛先.csvのリストに最終的にキーワードと入れ替える文字のデータを用意します。ステップ2の記入欄に追加したキーワードの順番で宛先リストに縦列でデータを加えます。宛先のメールアドレスは1つ目の縦列（A）に並んでいるはずですが、最初に追加したキーワードに値するデータはそのとなりの2つ目の縦列（B）になります。次に追加したキーワードはそのまたとなりの縦列（C）のデータと書き換えられます。その後のキーワードも同じようになります。下の写真を参考にしてください。

The diagram illustrates the process of mapping keywords from a message to a recipient list and back to the message. It consists of three main components:

- Top Panel:** A checkbox labeled "宛先ごとにメール内容を変更" (Change email content by recipient) is checked. Below it is a text input field containing two keywords: "{{キーワード}}" and "{{名前}}".
- Middle Panel:** A table representing a recipient list (宛先.csv) with three columns labeled A, B, and C. The data is as follows:

	A	B	C
1	example1@email.com	データ 1	山田 太郎
2	e2@email.com	データ 2	やまだ たろう
- Bottom Panel:** A section titled "メッセージ" (Message) containing a text area with the example message: "例のメッセージ：
{{キーワード}}
{{名前}}".

Red arrows indicate the flow of data: from the keywords in the top panel to the corresponding columns (B and C) in the table, and from the keywords in the bottom panel back to the message text area.

メール内容

送信者名

件名

プレビュー

署名を付ける

署名
枠

会社名

郵便番号

メールアドレス

部署

住所

ホームページ (URL)

氏名

電話番号

ロゴ (画像リンク)

送信者名：

メールアドレスではなく、送信者の名前を書いてください。英数字等で記入してください。Fromヘッダーに日本語が含まれていると一部のメールサーバーに拒否されます。

プレビュー：

受信者視点で、件名の右側に少し小さな文字で表示されます。自由ですが、一般的にはメッセージの概要を短く書きます。

署名：

簡単にメールの署名を作れます。すべてを記入する必要はありません。署名の見たい目は下の写真のようになります。もっとカスタマイズしたい方は署名を無効にして、ご自身でメッセージ内に自分の署名を追加できます。

合同会社NOVA

代表社員 佐倉 健

〒604-8162

京都府京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町634

Mail: contact@itnova.jp

URL: <https://itnova.jp/>

NOVA

メッセージ

メッセージ

HTMLファイルを使う

Select

メッセージ：

好きなメッセージを記入できます。

HTMLファイルのメッセージを使いたい場合は、「HTMLファイルを使う」を有効にして使用するファイルを選択してください。

サーバー

ホスト

smtp.hostinger.com

ポート (選択)

587

送信者メール

ad1@no-reply.itnova.jp

パスワード

84*2%B3dAB@#

分からない場合は管理者
にお聞きください

送信者のメールアドレス

メールアドレスのパスワード

サーバー：

送信元のメールアドレスのログイン情報を記入してください。

ディレクトリ

宛先 リスト

VA/ファイル/テスト宛先.csv

送信者 リスト (回転)

ソフト/ファイル/送信者.csv

除外 リスト (宛先)

ルソフト/ファイル/除外.csv

添付ファイル

ディレクトリ：

現在の設定上、必要ない場合は薄い色になります。

“Select”ボタンをクリックして、自由にファイルを選択できます。

進行状況

← 何%の送信が完了しているか表示されます

← システムの状況が表示されます

総数:

除外:

成功:

失敗:

STOP

START

← エラーや通知が表示されます

進行状況：

送信予定時刻を設定している場合は“START”ボタンの文字が違います。